山梨県スキー連盟 アルペン・クロスカントリー 大会実施要項

- 1 主催 NPO法人山梨県スキー連盟
- 2 共 催 山梨県教育委員会 山梨県小中学校体育連盟
- 3 後 援 (財)山梨県体育協会 山梨日日新聞社 YBS 山梨放送 富士観光開発㈱ 清里ハイランドパーク㈱ 北志賀高原観光協会 よませ温泉スキー場 木島平観光協会 木島平スキークラブ 小賀坂スキー、㈱ジャパーナ、
- 4 大会日程 (略称で記載。)

日程	大会名	会場	競技	
平成30年 1月14日(日)	第 73 回国体予選	サンメドウズ	GS 1 本制	
平成30年	全日本マスターズ 予選 兼 中学 GS 選手権	サンメドウズ	GS 1 本制	
1月21日(日)	山梨オープン GS 1 戦		GS 2本制	
平成30年	SL 選手権・中学 SL 選手権		SL 2本制	
1月28日(日)	小中学生 SL	サンメドウズ	SL 1本制	
平成30年	山梨オープン GS 2 戦 兼 G S 選手権	サンメドウズ	GS 2 本制	
3月 4日(日)	小中学生GS1戦		GS 1 本制	
平成30年 3月11日(日)	第 10 回 Y B S・ふじてん ジュニアチャレンジ	ふじてん	GS・SL ミックス 2 本制	
平成30年	山梨県体育祭り		GS 1 本制	
3月18日(日)	マスターズ第1戦 兼 小中学生GS2戦	サンメドウズ	GS 1 本制	
平成30年1月 13日(土)~14日(日)	CC 第 73 回国体予選・選考会	木島平CC競技場	クロスカントリー	

CC:クロスカントリー GS:ジャイアントスラローム MS:マスターズ SL:スラローム

SG: スーパージャイアントスラローム

- 5 競技規則 各大会に定められている規則以外は、FIS競技規則の最新版による。
- 6 参加資格
 - ① 山梨県スキー連盟所属団体より当連盟の定める手続きを完了した者。
 - ② 各大会実施要項参照。
 - ③ 監督を同行できる者。

- 4 アルペン種目では大会に出場する選手は、ヘルメットを必ず着用すること。
- ⑤ 大会期間中、傷害保険に加入していない選手は出場できない。

7 生年月日によるクラス区分

I 国体予選・選考会 注)中学1,2年組の選手は国体選考対象外

男子

H29 ~ H30 シーズン

中学1,2年組	H 15.	4. 2	~	H 17.	4. 1
少年 (中 3~高 3)	H 11.	4. 2	~	H 15.	4. 1
成年A(18歳以上 26歳未満)	H 3.	4. 2	~	Н 11.	4. 1
成年B(26歳以上 34歳未満)	S 58.	4. 2	~	Н 3.	4. 1
成年C(34 歳以上)	S 58.	4. 1	以前		

女子

H29 ~ H30 シーズン

中学1,2年組	H 15.	4. 2	~	H 17.	4. 1
少年 (中 3~高 3)	H 11.	4. 2	~	H 15.	4. 1
成年A(18歳以上 24歳未満)	H 5.	4. 2	~	H 11.	4. 1
成年B(24歳以上)	H 5.	4. 1	以前		

Ⅱ アルペン選手権大会・ポイントレース(GS1・2戦)

- ・ 成年男子・成年女子のクラス区分については国体予選・選考会と同一とする
- 高校生以下については下記のとおりとする

高校生以下のクラス区分

H29 ~ H30 シーズン

K O (小3~4年生)	2007.	4. 1	~	2008.	3. 31
K I (小5~6年生)	2003.	4. 1	~	2007.	3. 31
K Ⅱ (中1年生~高1早生まれ)	2002.	1.1	~	2005.	3. 31
ジュニア (高1普通生まれ~高3)	2000.	4. 1	~	2001.	12. 31

注)山梨県スキー連盟主催大会のみでのクラス分けです。FISのクラス分けとは異 なります。

Ⅲ マスターズ大会

組別

H29 ~ H30 シーズン

30 歳代	S 58.	1. 1	~	S 62.	12. 31
35 歳代	S 53.	1. 1	~	S 57.	12. 31
40 歳代	S 48.	1. 1	~	S 52.	12. 31
45 歳代	S 43.	1. 1	~	S 47.	12. 31
50 歳代	S 38.	1. 1	~	S 42.	12. 31
55 歳代	S 33.	1. 1	~	S 37.	12. 31
60 歳代	S 28.	1. 1	~	S 32.	12. 31
65 歳代	S 23.	1. 1	~	S 27.	12. 31
70 歳代	S18.	1. 1	~	S 22.	12. 31
75 歳代	S13.	1. 1	~	S 17.	12. 31
80 歳以上	S 12.	12. 31	以前		

- Ⅳ 小中学生大会 ・学年別とする
- ①. 小学生 1~2 年生 ②. 小学生 3~4 年生 ③. 小学生 5~6 年生 ④. 中学生
- 8 参加料 ※各大会実施要項参照 *いかなる場合でも、参加料等は返還しない。
- 9 表彰 各大会の当日プログラム参照の事

10 参加申込

- ① 所属団体ごとに受付期間内に別途メールで送付する指定参加申込フォームにデータを入力の上、メールで申込むこと。後日エントリー費の納金期限内の入金確認後エントリー完了とする。
- ② 国体予選選考会に出場する中・高校生は、学校長の出場認知書を提出すること。
- ③ 入力データ・書類等に不備があるもの、ウィルスに感染したファイルでの申し込みは一切受け付けない。
- ④ 国体予選会のみ、SAJ及びSAY登録者以外の参加を認める。ただし、エントリー 事務局へ参加資格を証明(任意)するものを事前に提出し、参加が認められた者は、 直接申込をすること。なお、予選会への申し込み金額は15,000円/種目とする。
- 11 申込受付 前期申し込み 平成29年12月25日**締切** 後期申し込み 平成30年 2月10日**締切**

12 スタート順

- ① アルペン種目においてはポイント順とし、ポイントリスト上位 15 名については大会開催日の 5 日前にポイント委員会で第三者立会いのもとコンピューターによる抽選を行う。抽選結果は同日にホームページに掲載をする。
 - ※抽選後、第一シード選手がスタート棄権した場合には再抽選は行わず、ポイントリスト 16 位以降の選手はポイントリスト順にスタートするものとする。第一シード選手がスタート棄権をした場合、大会開催日前日までにエントリー事務局まで申告をするか、大会当日のキャプテンミーティングの際に代理人が棄権の申告をしなければならない。
- ② 競技日前日にキャプテンミーティングを行う場合はその席上でボードコントロールの 後、スタート順の抽選を行う。
 - ※アルペン種目においてはポイント順とし、チームキャプテンミーティングでボード コントロールの後、第一シードに残った選手のみドローを行う。
 - ※ドロ一後、第一シード選手がスタート棄権した場合は、チームキャプテンが始末書(理由書)を提出すること。「試合直前のフリー滑走中に転倒して負傷したため」等の正当な理由がない場合、当該選手に対し次回 1 試合の出場停止等のペナルティを科す場合がある。ポイントリスト上位選手の不参加が多く、当日のボードコントロールで欠場者が多数出た場合などでは、ポイントリスト30位~50位くらいまでの選手が第一シード入りする可能性があるのでチームキャプテンは上記ポイントリスト選手の出欠には特に注意すること。
- ③ ポイントの優先順

SG競技 ①SGポイント ②GSポイント ③SLポイント

GS競技 ①GSポイント ②SLポイント ③SGポイント

SL競技 ①SLポイント ②GSポイント ③SGポイント

※すべての種目のノーポイント者は山梨県スキー連盟役員立ち会いの下、PCの乱数を使いスタート順を決定する。

13 国体選考

- ① 原則として、国体予選・選考会 大回転・クロスカントリー競技の上位入賞者より連盟が本大会で入賞・シード権獲得出来る選手を選考し、推薦するものをもって、第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会に派遣する。なお、アルペン種目の国体予選・選考会については FIS 競技用品規格に適合した用具を使用の中学3年生以上のみを選考対象とする。
- ② 大回転出場選手において、男子・女子R30の板を使用の選手のみ選考対象とする。
- ③ 日本国籍を有しない者は、選考の対象とならない。ただし、特例(別途国体スキー競技実施要項を参照)を除く。
- ④ 前年度及び前々年度、他都道府県から国体(国体予選を含む)に出場した選手は選 考対象とならない。ただし、特例(別途国体スキー競技実施要項を参照)を除く。
- ⑤ アルペン種目では国体予選選考会がやむを得ず中止となった場合、山梨オープン大会 1 戦結果、及び SAY・SAJ ポイント等を参考に選考する場合がある。
- ⑥ 次のいずれかが、山梨県にある者から選考する。(別途国体スキー競技実施要項を 参照)

ア 成年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと(国民体育大会ふるさと選手制度による。申請済みの者のみ。)

イ 少年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 学校教育法第1条に規定する学校の所在地
- (ウ) 勤務地

14 全日本選考(全日本マスターズ含む)

原則として国体予選・選考会・山梨県スキー選手権大会・山梨県マスターズスキー大会等の競技各種目の上位入賞者より、連盟が選考する。選考対象者は、FIS 競技用品規格に適合した用具の使用者、かつ、当該大会に必要なライセンスを取得している選手(もしくは当該大会参加申込時までに当該大会に必要なライセンスを取得可能な選手)を対象とする。

15 傷害処置

- ① 出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者は応急処置のみ行う。
- ② 傷害事故が発生した場合は、所属団体の責任者が、医師の診断書を添えて、事故報告書を提出すること。
- ③ 競技に参加する者は、参加者側で傷害保険に加入すること。

16 注意事項

- ① スキー用具類については、FIS 競技用品規格を厳守すること。
- ② 大会使用バーンについて アルペン 各大会実施要項参照 クロスカントリー 木島平クロスカントリー競技場
- ③ サンメドウズ清里スキー場で大会開催時の駐車場について 駐車場はスキー場駐車場を使用する。スキー場の定める駐車不可の場所には絶対に 止めないこと。カラマツロッジ駐車場は役員のみなので選手は使用しないこと。 カラマツロッジ前駐車場は利用できない。
- ④ 大会期間中、各参加所属団体においては、監督、旗門員を1人以上派遣すること。
- ⑤ **国体本戦出場を希望する選手**においては、**健康診断書及び国体選考選手登録** 票を、少年の場合は学校長の出場認可書を沿えて12月24日までに、連盟事務局 へ提出すること。

〒405-0018 山梨市上神内川 538-2 NPO法人山梨県スキー連盟 上記以後の提出は、一切受け付けない。(国体出場選手選考から除外します。)

⑥ 大会参 加申込時に取得する個人情報の使用目的は、参加資格の確認、大会参加者リスト、出走順の抽選スタートリスト、競技成績表、国体選考会議資料、国体候補選手リスト、国体本大会参加可否の確認連絡、国体本大会申込書等とし、それ以外には使用しない。

17 連盟エントリー事務局

携帯 090-2940-3864 (立川 秀圭)

Mail entry@sa-yamanashi.org